

平成20年度 5 学年 図画工作年間学習計画(シラバス)

思いをこめて、心きらきら

広島市立古田台小学校

高学年の目標

造形的な見方や感じ方を深め、自分の思いを大切に発想や構想を練り、技法、デザインなどを工夫して、表現したり、鑑賞したりする喜びを味わおう。

内容項目 造:造形遊び 絵:絵に表す 立:立体に表す 作:つくりたいものをつくる 鑑:鑑賞する

評価の観点 関:造形への関心・意欲・態度 想:発想や構想の能力 技:創造的な技能 鑑:鑑賞の能力

| 月 | 題材名 | 時数 | 内容項目 | | | | 題材の目標 | 評価の観点 | | | | 主な評価の観点 | 評価方法 |
|---|-------------------------|----|------|---|---|---|---|-------|---|---|---|--|------|
| | | | 造 | 絵 | 立 | 作 | | 鑑 | 関 | 想 | 技 | | |
| 4 | 1 自信を持って | 2 | | | | | 学習のめあてを知り、活動内容に興味を持ち、日本の伝統的な美術の発想のよさや面白さを知る。 | | | | | 風神雷神の主題に関心を持ち、日本の伝統的な美術に興味を示している。伝統的な表現やよさ、面白さを味わっている。 | |
| | 2 ダイナミックスペース 木を組んで | 4 | | | | | 身のまわりの場所や、ペニヤ材などの材料を生かして使い、つくりたいものに合わせて、接合や飾り方を工夫する。 | | | | | 場所や作り方を生かして、協力してつくろうとしている。目的に応じて、用具や材料を適切に使っている。つくったもので遊んだり、交流したりして、作品のよさを味わっている。 | |
| | 3 トロリーかたまれ | 4 | | | | | 粘土を使う活動を楽しみ、思いついたことをもとに、材料の特徴を生かした表し方を工夫する。 | | | | | 材料の特徴や面白さに気づき、つくりたいものを思いついている。粘土の特徴を生かして、組み立て方や、着色を工夫している。自分の作品を紹介したり、友だちの作品のよさを評価したりしている。 | |
| | 4 ゲートを開けて ゴールイン | 6 | | | | | 材料の特徴をたしかめながら、ゲームの内容や使う材料を決め、丈夫な加工や接着、飾りなどを工夫してつくる。 | | | | | 材料への興味、関心を持って、取りこんでいる。ゲームの内容に合わせて、形を発想し、デザインしている。材料の特徴を生かして、接合や着色をしている。 | |
| 9 | 5 こんなとき感じること 思うこと | 6 | | | | | 夢中になったときや心に残った場面などを思い出しながら、思いがよく伝わるように、画面構成や色の組み合わせなどを工夫する。 | | | | | 生活をふり返って、心に残ったことなどを思い浮かべて、語り合っている。思いに合わせて場面を構想している。場面構成や色の使い方などを工夫している。作者の思いや表現の違いやよさについて、話し合っている。 | |
| | 6 動くよ動く絵が動く | 6 | | | | | 次々と落ちていく変化する絵を工夫しながらつくり、絵が変わって動いていく面白さを味わう。 | | | | | 絵が変わっていく仕組みを知り、興味を持っている。変化の面白さを生かした動きが出るように、アイデアを練っている。カードがスムーズに落ちるように確認しながらつづけている。 | |
| | 7 ほって刷って 刷ったものに色をたすと | 6 | | | | | 表したいことが伝わるように、彫刻刀の彫りの効果を考え、版の特色を生かして表す。イメージに添うように版画紙の裏に色をつける。 | | | | | 版による表現や色の付け方に興味を持っている。色のバランスを工夫している。彫りの効果を生かしている。版による表現と、着色の相乗効果を味わっている。 | |
| | 8 きょうかしよびじゅつかん | 2 | | | | | 世の中にある不思議な見方をするものに気づき、その面白さを楽しみ、なぜ不思議な見方をするのかを確かめる。 | | | | | 教科書を見て、その面白さを楽しんでいる。自分で見つけたり、考えてりした不思議なものを発表しながらお互いに鑑賞し合っている。 | |
| 1 | 9 曲げてねじって | 2 | | | | | 粘土を加工していく操作から、思いついた形を作品にし、粘土の板作りや、どべを使った接着方法などを工夫する。 | | | | | 粘土の形や空間の変化を楽しみ、ながら、作りたい形を想像している。いろいろな道具を使い、好きな形を丈夫につづけている。友だちのやり方を見ながら、自分の作品に生かしている。 | |
| | 10 板を切り抜いて 輪投げだつ | 4 | | | | | 電動系のこぎりの安全な使い方に慣れ、一枚の板から切り分けた木のパーツを生かして、輪投げができるジグソーパズル | | | | | 一枚の板からできる形を、紙などを使って試作しながら構想している。電動系のこぎりなどの木工機械や用具を安全に使っている。 | |
| | 11 心広がる場面 | 4 | | | | | 物語を読んで、心広がる場面く表れるように、構図や色の使い方を工夫して絵に表す | | | | | 想像を広げたり、構想したりする楽しさを味わっている。場面に合わせて、構成や絵の具の効果的な使い方を工夫している。作品を見せ合い、共感しながら鑑賞している。 | |
| | 12 広がりアート ポスターをくふうして | 4 | | | | | 伝えたいメッセージがよく伝わるようにデザインし、設置場所をえて、材料や作り方を工夫す | | | | | メッセージがよく伝わるように、形や色などをデザインしている。デザインや材料の特色を生かしたつくりかたを工夫している。ポスターの役割やメッセージの伝え方などについて、感想を述べている。 | |